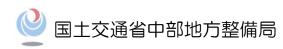
第2回

中京圏渋滞ボトルネック対策協議会

[目 次]

1. 第1回協議会における主な意見	1
2. パブリックコメント実施結果	7
3. 主要渋滞箇所の選定方法	11
4. 主要渋滞箇所の選定結果(案)	14
5. 今後の予定	17



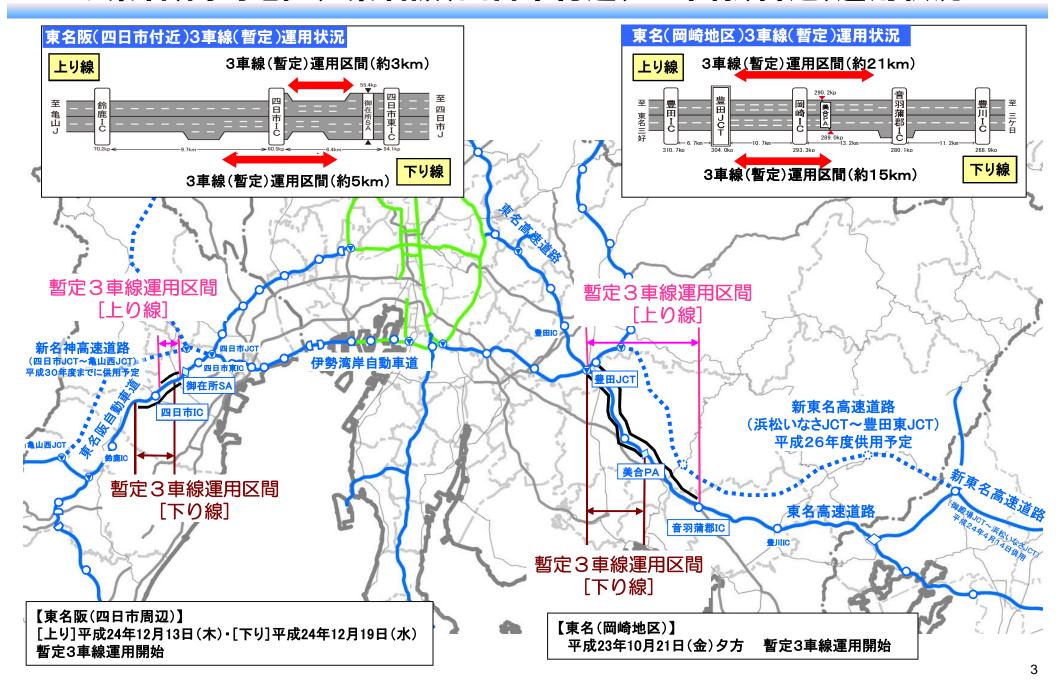
1. 第1回協議会における主な意見

1-1. 第1回協議会における主なご意見

〇第1回協議会では渋滞、渋滞に伴う事故に対する課題意識とともに、課題解決に向けた対策検 討の必要性について意見が挙がった。

発言者	ご意見	対応
愛知県トラック協会	渋滞時の事故に対して大きな課題意識をもっている。 渋滞解消とともに、事故削減につながる対策を検討して いただきたい。	当面の対策として ・東名高速 音羽蒲郡IC〜豊田JCT間(H23年10月21日開始) ・東名阪 四日市IC付近(上り:12月13日、下り:12月19日開始)
三重県トラック 協会	東名阪自動車道四日市付近の渋滞に対しては課題意 識を持っており、渋滞解消に向け、どのような対策を検 討していくかが課題であると考える。	の3車線(暫定)運用を開始しました。東名高速においては、一定の効果が出ている状況です。 また、 ・新東名(愛知県区間:平成26年度供用予定) ・新名神高速道路(四日市JCT~亀山西JCT間:平成30年度まで) の供用効果も検証してまいります。
中部経済 連合会	中京圏は製造業が盛んな地域であり、高速道路の渋滞が物流の効率化においてマイナス要因になっている。また、観光面においても、外国人観光客を中部圏に呼び込むうえで、道路の渋滞がネックになってはならない。 渋滞解消に向けたハード、ソフトの両面からの具体的な対策案を提示していただきたい。	新東名(静岡県区間)においては、大きな効果が出ています。 更に今後の対策においても、渋滞解消に加え、事故削減の視点も 含めた対策を検討する予定です。

1-2. 東名(岡崎地区)・東名阪(四日市付近) 3車線(暫定)運用状況



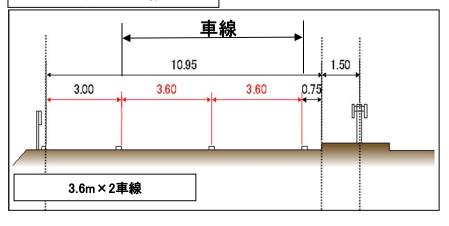
1-3. 運用前後状況写真及び道路横断面構成 [東名 岡崎地区]

状況写真

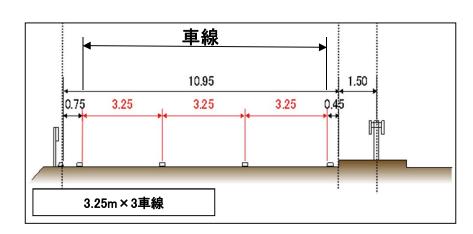
く運用後>



道路横断面構成







1-4. 【速報】東名阪 四日市IC付近3車線(暫定)運用の開始 [四日市IC付近1]

状況写真

<運用前>

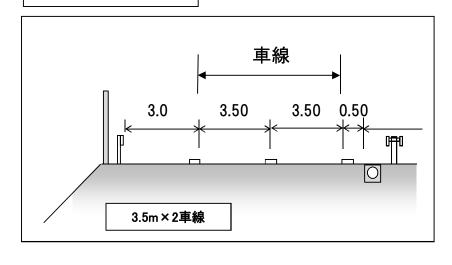




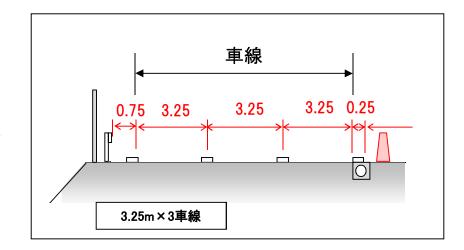
く運用後>



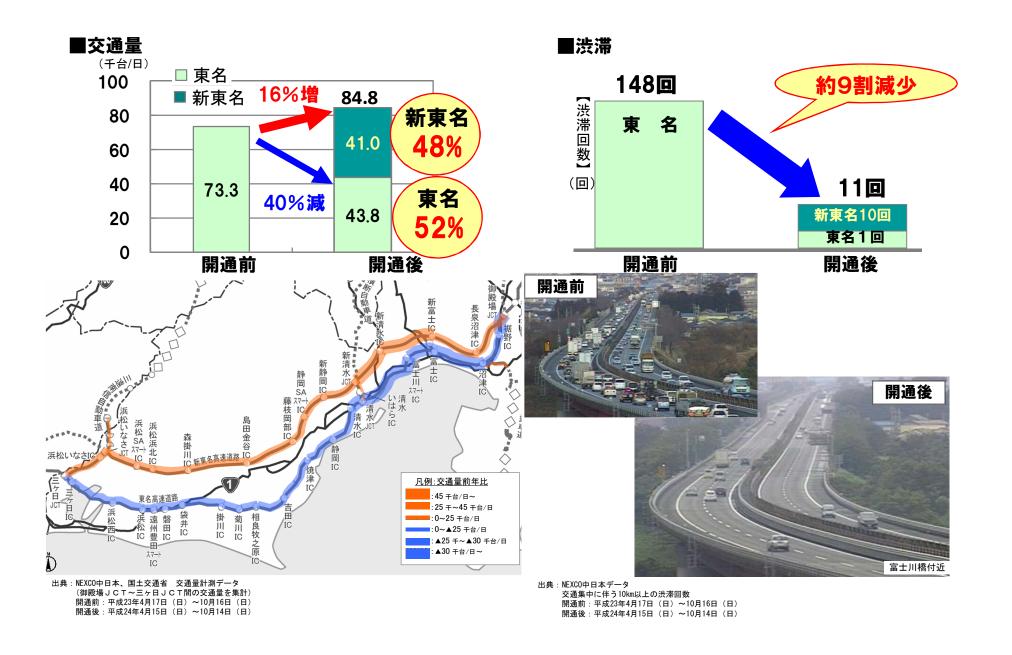
道路横断面構成







1-5. 新東名高速道路供用による効果



2. パブリックコメント実施結果

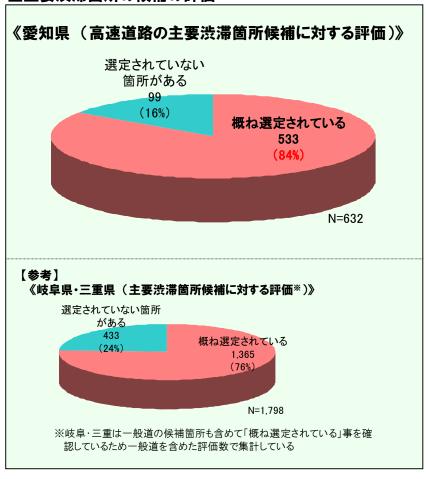
2-1. パブリックコメント結果の概要

〇主要渋滞箇所の候補について、「概ね選定されていますか?」の問いに対して、「概ね選定されている」との回答が愛知県 (高速道路のみ)については84%、岐阜県・三重県(全道路)については76%。

→データに基づき選定した箇所が道路利用者の実感と概ね整合

○渋滞に関する自由意見では、「小牧IC・小牧北出口周辺」、「豊田JCT・岡崎IC周辺」、「一宮JCT周辺」の意見が挙げられた。

■主要渋滞箇所の候補の評価



場所	渋滞に関する主な自由意見(抜粋)
小牧IC· 小牧北出口周辺	・小牧北出口の渋滞は、毎朝ラジオでもよく 聞く。 ・小牧の高速道路・名高速の出口付近を中心 に混雑しており、接続のあり方も含めた抜 本的な見直しを行わないと意味がない。 ・国道41号線の小牧ICから大口町までの間、 朝夕に限らず渋滞が恒常化しており、車線 の拡幅を望む。
豊田JCT・ 岡崎IC周辺	・豊川⇔豊田JCT間はいつも渋滞しているのは すでにご存じと思いますが、あえて指摘させ ていただきました。非常に危険で我慢ならな い状態ですので、一刻も早く新東名、浜松い なさ-豊田間を前倒しで開通をお願いします。 ・ 岡崎では東名の渋滞・通行止めにより国道 1号全体が渋滞する。
一宮JCT周辺	・お盆時期に、 <u>大垣〜一宮(上り)がひどく渋</u> <u>滞</u> する。 旅行時間情報の信頼性向上と、東海環状西 回りの早期完成を望む。

2-2. パブリックコメントによる意見箇所(高速道路:本線)



2-3. パブリックコメントによる意見箇所(高速道路:IC出口)



3. 主要渋滞箇所の選定方法

3-1. 第1回協議会以降の見直し点

〇高速道路本線の主要渋滞箇所(候補箇所)については、エリア及び表現方法を変更し再整理。

■第1回協議会からの変更点

エリア・表現方法 の見直し及び 全国基準への統一

【エリアの見直し】

〇交通特性を考慮し、「<u>中京圏中心部</u>(名二環及び名二環内側の名高速)」と「<u>中京圏中心部以外</u>(名二環外側)」に<u>エリア分け</u>。

【表現方法の見直し・指標の追加】

- 〇中京圏中心部(名二環及び名二環内側の名高速)
 - •都市内交通中心のため、速度低下に着目(全国統一)。
- 〇中京圏中心部以外(名二環外側)
 - 10km以上の渋滞が「毎日発生」と「週に1回発生」で分けていたが、『週に1回発生』に 統合(全国統一)し、休日の混雑区間と一体的に整理及び表現。
 - ※第1回協議会では、「毎日or週1回の渋滞発生箇所」と「休日5%タイル速度」を別様式で示していましたが、 『週1回の渋滞発生箇所』と『休日5%タイル速度』を一体化して表現しています
 - •新たに郊外部の混雑区間として混雑度の指標を追加(全国統一)。

閾値の見直し (IC出口渋滞箇所の選定) 【IC出口渋滞箇所選定時の閾値の見直し】

(第1回協議会時):『毎日1回以上』IC出口渋滞が発生する箇所

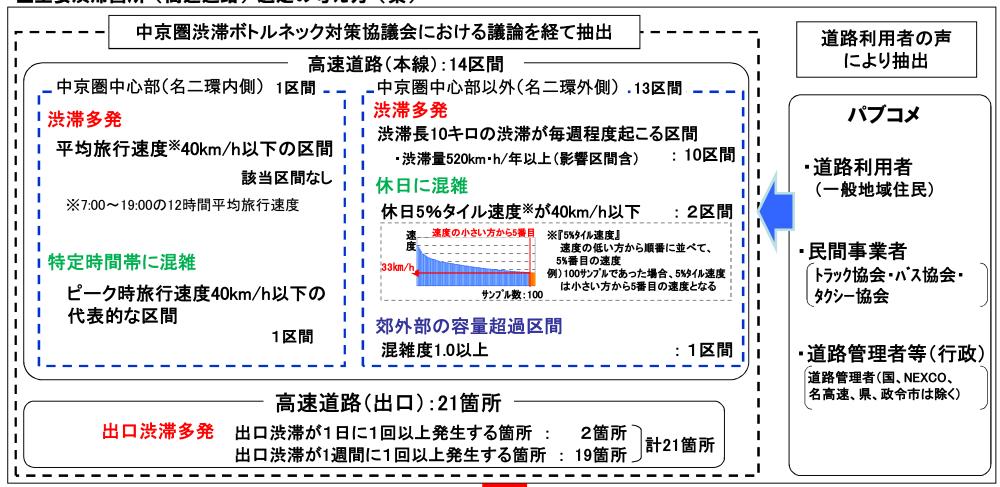
(見直し後) :本線の選定要件に合わせて、『週に1回以上』IC出口渋滞が

発生する箇所

3-2. 主要渋滞箇所(高速道路)の選定の考え方(案)

〇主要渋滞箇所については、素案及び道路利用者の声により抽出された箇所を基に最新データ・ 現地確認等で再チェックし選定。

■主要渋滞箇所(高速道路)選定の考え方(案)

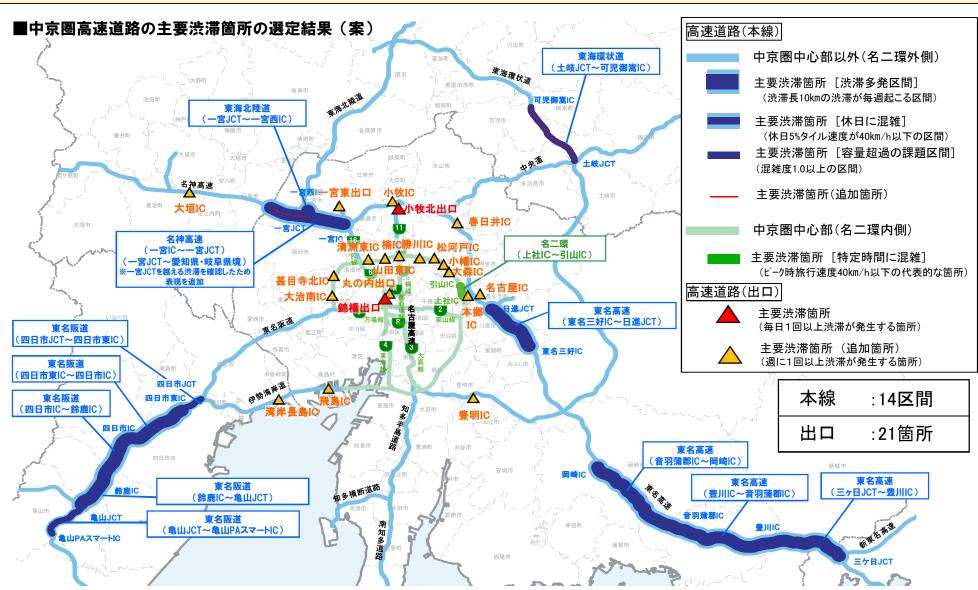


○ 次年度以降も継続的な検討、今回選定されなかった箇所も含め現地状況のフォローを進めます

4. 主要渋滞箇所の選定結果(案)

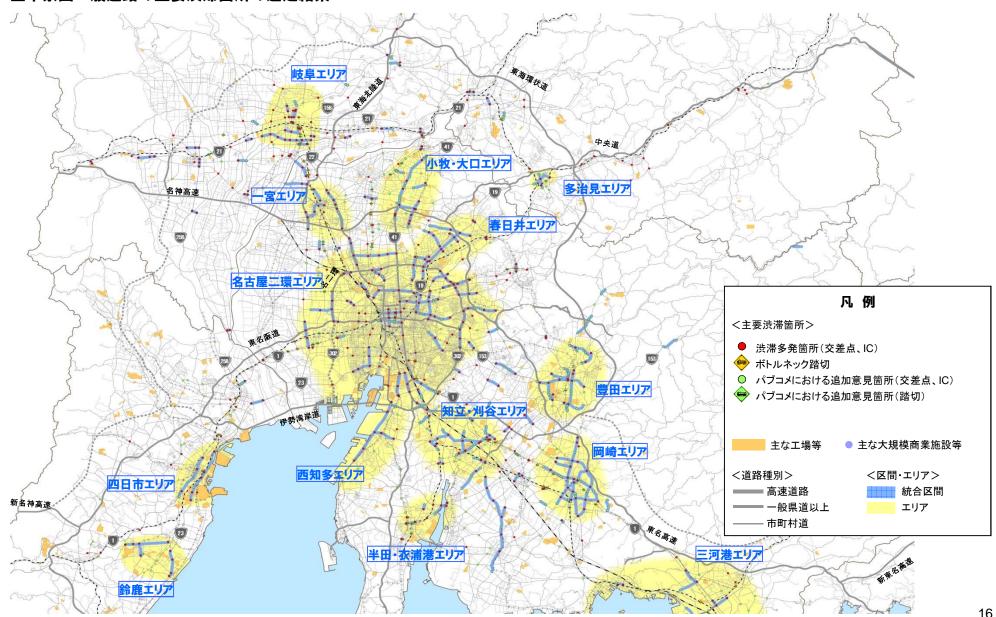
4-1. 中京圏高速道路の主要渋滞箇所の選定結果(案)

〇中京圏の主要渋滞箇所として本線:14区間、出口:21箇所を選定。



4-2. 地域の主要渋滞箇所(一般道)の選定結果(案)

■中京圏一般道路の主要渋滞箇所の選定結果



5. 今後の予定

5-1. スケジュール(案)

- 〇第2回協議会後に、主要渋滞箇所を公表。
- 〇来年1月以降に一般道を含めたWGの立ち上げ、第3回協議会、対応方針の公表を予定。

■スケジュール案

